



編集後記

●ホトトギスは、他の鳥の巣に卵を産み、子育てをその巣の主に任せる。
 ●19ヶ国語に触れる機会を持つようになった。マルチリンガルとはほど遠いが、映画を見て、トルコ語とか、ロシア語のセリフを聞き分けられるようになった。
 ●自転車で峠を越えた。山から、ホトトギスの声が聞こえてくる。いきなり「チャットトチガオ」と聞こえた。台湾語で「どうぞよろしく」。卵の面倒をどうぞよろしくと囀っているのだろうか？

蕎麦職人

やませみ

55

発行日/2009年6月1日

編集・発行/NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
 事務局/TEL042-974-1691(浅野正敏)
 埼玉県飯能市柳町18-17

- 申し込み用紙や機関誌「やませみ」は「飯河堂」「Café豆さる」にあります。
- 「やませみ」へのご意見をお寄せください。投稿もお待ちしています。
 URL=<http://www.tenranzan.com/>
 E-mail=tenta@tenranzan.com

会員募集中!!

1995年2月、巨大住宅団地開発の計画がきっかけで発足した「NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会」は、この地の自然をいつまでもという思いで、様々な活動を続けています。どうぞあなたも会員になって活動を支えてください。

*年会費

- 正会員………普通会員 2,000円
 特別会員10,000円

- 賛助会員………1口10,000円

*年会費・カンパ送り先

郵便振替口座「NPO法人 天覧山・多峯主山の自然を守る会」00580-9-16342

日よう日ふる里散歩

当会では天覧山周辺の自然に親しんでいただくために毎月「ふる里散歩」を開催しています。お気軽にご参加下さい。

◆6月28日(日)

「ぼたるの夕べ」の巻

(要申込み 先着30名)

集合/能仁寺山門前 午後7時

持ち物/長靴・懐中電灯

参加費/大人300円 子ども100円

同合せ、申込み先 (042-974-1691(浅野))



◆7月19日(日)

「国蝶オオムラサキを見よう」の巻

(要申込み 先着20名)

集合/飯能市中央公民館

午前9時(午前中で終了)

持ち物/長袖・長ズボン・帽子

(蜂対策で黒色避ける)

参加費/200円

同合せ、申込み先 (さいたま緑のトラスト協会:

048-824-3661)



◆8月9日(日)

「名栗川を歩いてみよう」の巻

集合/能仁寺山門前 午前9時半

持ち物/川を歩ける服装(運動靴で)

着替え・飲み物・お弁当

参加費/大人300円 子ども100円



◆9月13日(日)

「谷津田でボランティア体験活動」の巻

集合/能仁寺山門前 午前9時半

持ち物/飲み物・お弁当

参加費/大人300円 子ども100円



★いずれも雨天中止

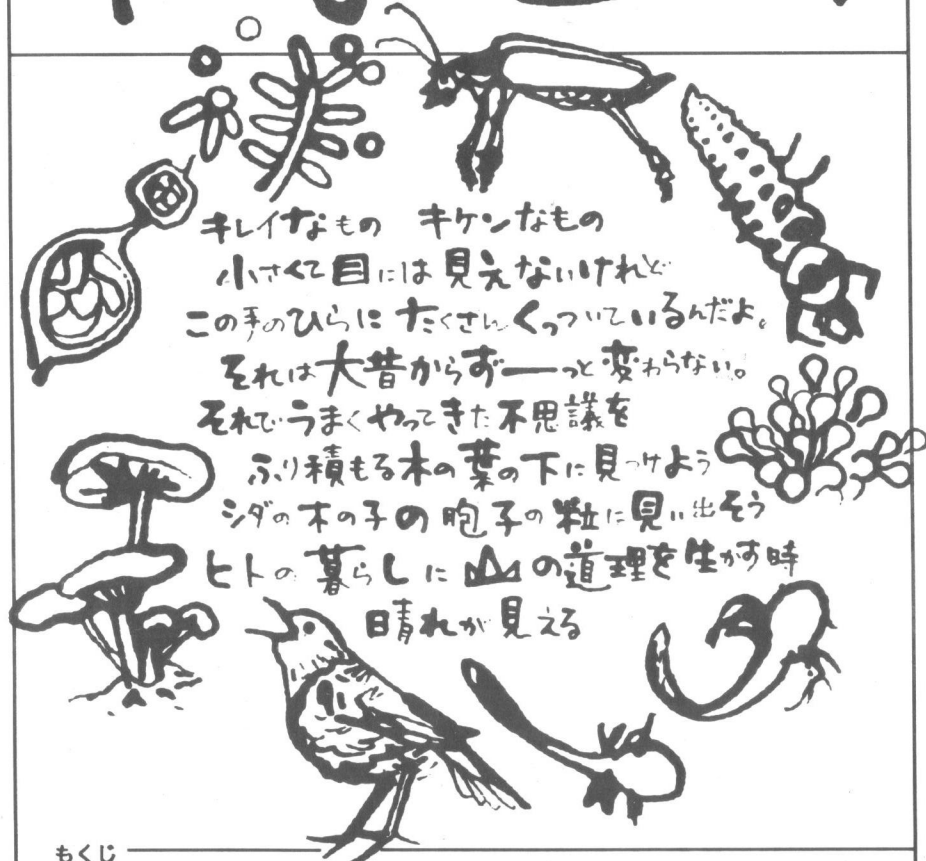
共催/はんのう景観トラスト、

(財)埼玉県生態系保護協会飯能名栗支部

はんのう市民環境会議



やませみ



もくじ

- 天覧入りに田んぼができました/高沖義則(はんのう市民環境会議 会員)
- てんた里山基金トラストコンサート報告/浅野正敏(てんたの会 代表)
- 第10回さいたま環境賞受賞!/浅野正敏(てんたの会 代表)
- 天覧山・多峯主山の四季~新緑の鳥たち/市川和男((財)日本生態系協会 会員)
- カエルの歌が聞こえてくるよ.../山梨光明(てんたの会 会員)
- 天覧山・多峯主山の裏は今どうなっているか/大石 章(てんたの会 会員)
- 鳥獣図・てんた里山基金寄付のお願い
- 日よう日ふる里散歩のおしらせ●やませみ掲示板●編集後記

※当会のホームページへどうぞおいでください! <http://www.tenranzan.com/>



天覧入りは
田んぼが
できました。

生物多様性の重要性から、里山の保全が見直されています。はんのう市民環境会議が進める「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」も、この流れに沿って以前の里山景観を復元しようとするものです。

景観緑地でもある天覧山谷津は稀少動植物が豊富です。このため、整備は動植物保全と景観確保の双方を満足させる方向で、皆で話し合いながら進めています。絵を描いてみる、気に入らなければ描き直す今のやり方は、楽しみを共有できます。汗をかきながら草の根を掘り起こす作業も、草刈や畔づくりも、田んぼのか

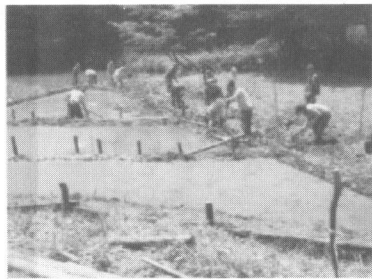
たちが見えてくれば、汗の量は達成感に変わります。月一回の作業は、4月で5回目ですが、いくつかの田んぼが出来ました。5月には田植えが出来そうです。

イノシシに米(作物)を先取りされるようなことがなければ、何年か先には、細い棚田が奥まで続き、蛙が鳴き、稲の育つ水面ではメダカやミズスマシが泳ぎまわり、トンボやチョウそれにホタルが飛び交い、カヤネズミはいつもと変わらぬ巣づくりをしている活きた谷津田が蘇えることでしょう。

(はんのう市民環境会議/高沖義則)



田んぼづくり(2月)



田んぼ完成(4月)

2007年3月よりスタートしました「てんた里山基金」が目標額(100万円)に近づいてきたことから、ラストスパートのつもりで基金目標達成を願うコンサートを開催しました。

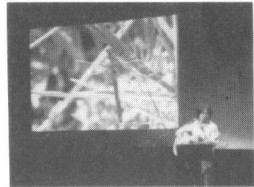
4月19日(日) 飯能市民会館小ホールを貸切つての本格的コンサート。ロビーでは、当会が実施している動植物の調査の写真展示やネットワーク協力団体販売コーナーなどを設け、賑わいをみせました。第1部には飯能市内在住のフオークデュオ「ありんこ」で、迫力のある歌声で熱唱。第2部では、同姓同名の二人の市川和男さんに

てんた里山基金の ラストコンサートの 報告

第1部の出演者「ありんこ」の二人、熱唱に場内の皆が聞き入っていました。



第2部は同姓同名の二人の市川和男による、音楽と映像のコラボレーション



第3部は「美女と野獣&姉さん」ピアノとフルートによるクラシックアンサンブル、エンディングは故郷の四季をテーマにした組曲でトラストコンサート締めくくりました



よる歌と映像のコラボレーション。天覧山周辺に生息する生き物たちの美しい映像と調和する歌声で感動を頂きました。第3部ではピアノとフルートによるクラシックアンサンブルでの演奏。最後に優雅なひとときを味わうことが出来ました。

3組のすばらしい演奏でしたが、当会の力不足から入場者数が100名に達せず、残念ながら、収益を「てんた里山基金」に繰入れるまでに至りませんでした。御協力いただきました方々に、お礼申し上げます。(代表理事/浅野正敏)

第10回さいたま環境賞を受賞しました

環境保全に貢献している団体、個人、事業者を選んで表彰する



事業を埼玉県が毎年実施しています。平成20年度で第10回になる「さいたま環境賞」を当会が受賞しました。県民部門(団体、個人)での受賞は、飯能市においては当会が初めてになります。発足以来14年間、天覧山・多峯主山一帯の自然環境の保全に尽力してきたことが認められたものです。去る3月25日、知事公館にて上田知事から表彰されました。

